

我孫子市 食育だより

1月



○学校給食週間とは？

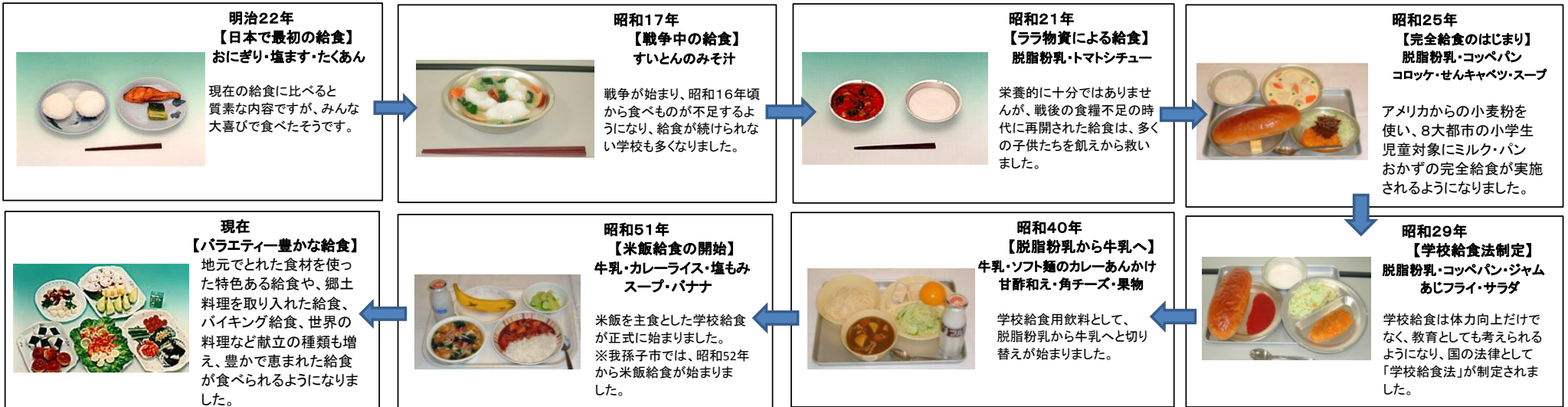
学校給食週間とは、学校給食の意味や役割について、生徒の皆さんや保護者、先生、地域の人の理解と関心を深めるための1週間です。

学校給食は、明治22年(1889年)山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で、僧侶たちが貧しくてお弁当を持ってこれない子供たちのために、おにぎり・塩びき(塩ます)・たくあんを与えたのが始まりです。

その後学校給食は全国に広まりましたが、昭和19年(1944年)には、第二次世界大戦の激化により中断しました。

戦後の食料難から子どもたちを救おうと、ララ委員会(アジア救済連盟)からの物資援助を受けて、「東京」「神奈川」「千葉」で学校給食が昭和21年12月24日に再開されました。物資をいただいたことに感謝の気持ちを込めて12月24日を学校給食感謝の日と定めていましたが、昭和25年にララ・ユニセフ等による給食物資の寄贈に対し感謝の気持ちを表し、学校給食が戦後再び開始された意義を考え、忘れてはならない日として、新たに冬休みと重ならない1月24日から30日を全国学校給食週間としました。

【学校給食の移り変わり】



給食週間中のメニュー紹介

- 1月24日(火)
ココア揚げパン、すいとん、ほうれん草のあえもの、バナナ ★すいとんは、戦時中に食べられていました。
- 1月25日(水)
パエリア、きのこのキッシュ、ポトフ、苺ヨーグルト ★パエリアは、スペインの料理です。
- 1月26日(木)
ビビンバ丼、卵の醤油煮、白菜スープ、りんご ★ビビンバは、韓国料理です。
- 1月27日(金)
さつま芋ご飯、鯖の味噌煮、ほうれん草のおひたし、呉汁、苺 ★千産千消費立です。
- 1月30日(月)
ホットチリドック、あさりのチャウダー、洋ナシのクリームソース ★ホットドックはアメリカで作られました。

我孫子の学校給食の歴史

- 昭和38年: 我孫子第一小学校、布佐小学校で給食開始
- 昭和39年: 湖北小学校・湖北中学校で親子方式による給食開始
- 昭和50年: 湖北中学校移転により、中止
- 平成5年: 白山中学校で自校式の完全給食開始
- 平成8年: 湖北台中学校で給食開始
- 平成9年: 布佐中学校で給食開始
- 平成10年: 我孫子中学校で給食開始
- 平成11年: 久寺家中学校・湖北中学校で給食開始
- 平成14年: 我孫子産野菜を給食に導入(平成22年には市内19校全てに導入されました。)
- 平成18年: 我孫子産コシヒカリを給食に100%導入。
- 平成22年: 週3.9回を目安に米飯給食を実施。

